

参加者  
募集

「企業連携型ビジネス構築事業」

# 製品開発型企业 × 新素材 マatchingイベント

## 素材メーカーと製品開発型企业とのB to Bマatching

本イベントでは三井化学株式会社が運営しているMOLp®(そざいの魅カラボラトリー)で扱っている最新の素材提案や事例紹介をヒントとして、新素材を活用した自社の技術や製品のブラッシュアップ及びメーカーへの逆提案を行うことで、素材メーカーとのマatchingの可能性を探ります。

また、参加者同士でのグループディスカッション等の交流を通して、企業連携における新たなビジネス創出の機会を提供します。

**日時** 2021年7月29日(木) 13:00~17:00

**会場** 京都経済センター 3-F  
京都市下京区函谷鉾町78番地

**対象**

- 京都府内に拠点を有する中小企業の経営者または従業員
- 機能性化学素材を活用した新商品開発にご関心のある方
- 企業連携による新規事業創出にご関心のある方 等

**定員** 16名 ※定員になり次第、受付を終了します。

**主な構成**

- 素材紹介、事例紹介(成功事例・適用事例)
- 素材に対するアイデア出し、グループディスカッション
- グループ発表、アイデアに対するフィードバック

参加費無料

申込期限

7/23(金)

※先着順

**申込方法**

つぎのURLの専用フォーマットからお申し込みください

<https://www.ki21.jp/form/view/index.php?id=200423>



**講師紹介**



三井化学株式会社  
宮下 友孝 氏

青山学院大学理工学研究科化学専攻を修了。2002年三井化学株式会社入社。工場スタッフ、R&D、購買、生産管理、品質管理、RC、営業など多岐に渡る職務、担当製品も10個以上に関わってきた。現在、主にロボットメーカー向けに部品やソリューションを販売する新事業の立ち上げに従事している。2015年に社内有志メンバーで組織横断的オープンイノベーションをする部活動「MOLp®」を立ち上げ、現在も運営している。



株式会社 Monozukuri Ventures  
二上 範之 氏

神戸大学工学部機械工学科卒。1981年シャープ株式会社入社。電子レンジ機構設計を皮切りに、3次元CADシステムの研究・開発等を経て全社デジタルエンジニアリング推進統括として、液晶TV、携帯電話、液晶モジュール、ソーラモジュール等の事業支援を実施。また各種生産装置や生産要素後術開発にも従事。2017年7月より株式会社 Monozukuri Venturesにジョインし主にスタートアップ向けの試作、量産コンサルティングを実施。

## 「MOLp®(モル)」とは

三井化学グループが100年以上に亘り、継承し、培ってきた素材や技術の「機能的な価値」や「感性的な魅力」を、あらゆる感覚を駆使して再発見し、そのアイデアやヒントをこれからの社会のためにシェアしていくオープン・ラボラトリー。外部の企業やクリエイターとも積極的にコラボレーションし、制作したプロダクトは国内外の見本市への出展や一部販売を行い、高い評価を受けています。



**Touch**  
(協力:Elephantec)  
Stabio™  
+  
Piezoelectric Line  
そっと握ると透明が光りだす

## 過去の事例



海から作ったプラスチック  
**NAGORI™**  
食べ物を美味しく感じられるプラスチック

GOOD DESIGN賞2018  
Best100 受賞



光により表情を変える  
**SHIRANUI™**  
メガネレンズ技術の応用

ANREALAGEパリコレ2018・2019  
素材・技術提供